

<今年度の課題と次年度の方策について（自己評価）>

保護者による教育アンケートおよび職員自己評価を基に、番町幼稚園の伝統と文化を引き継ぎ、「一人一人の子どもが輝く幼稚園」をつくるために、以下のように、改善してまいります。

<幼児の健康と安全を守る>

○ 新型コロナウイルス感染症感染防止のため、安全な園生活が送れるようにします。

・本年度も感染対策のため、ご協力をいただき、ありがとうございました。今年度3月からは、業者による施設・備品消毒も一部始まります。来年度も、引き続き、子どもの育ちや経験をしっかり守りながら、同時に感染症対策が行えるよう万全を尽くします。

<教育の質の向上>

○ 教育目標を分かりやすく、シンプルなものとしします。

<理由> ・現在実施している教育をより質の高いものとするため、教育目標の見直しを図りました。子どもにも理解でき、目指すものが明確になるよう、文言をシンプルにするとともに、同じ施設にある番町小学校との教育の連続性も考えた内容とします。

<改善点> ・新しい教育目標を以下の通りとします。

番町幼稚園 教育目標

人間尊重の基礎を培い、自己を十分に発揮しながら主体的に行動し、友達との関わりの中で互いのよさを認め合う、知・徳・体バランスのとれた心豊かで健康な幼児の育成をめざし、次の目標を設定する。

- 考える子 主体的に生活や遊びを楽しむ子ども
- 思いやる子 自分も相手も大切にできる子ども
- やりぬく子 最後まで諦めずにやり遂げる子ども

○ 小学校と同じ方向を目指し、9年間の教育の質の向上を目指します。

<理由> ・昨年度、千代田区の「保幼小合同研修」において、小学校1年生と5歳児の担任が共同で保育・授業研究を行いました。この経験を更に深め、幼稚園から小学校に向かう9年間の教育として、子どもの学びをより確かなものにしてまいります。

<改善点> ・千代田区教育委員会研究協力校の指定を番町小学校と一緒に受け、「みんな大好き 自分大好き 学校大好き 世界に羽ばたく番町の子」(仮主題)として授業力、保育力の向上に向けた研究に取り組みます。

<家庭との連携>

○ 預かり保育について

<理由> ・今年度、新型コロナウイルス感染症感染が心配される中で、家族の通院に幼児を同伴させたくないなど様々な事情により、預かり保育が必要な状況が生まれ、臨時的対応として水曜日の預かり保育を実施するなど、園として可能な限り対応してまいりました。来年度も同じような状況が生まれる可能性も踏まえ、預かり保育の日数を増やし、様々な状況の中で、柔軟に活用していただける方法を探ります。

<改善点> ○ 水曜日の預かり保育を実施します。

○ 3歳児の預かり保育を3学期からではなく、2学期から始めます。

- ・引き続き、園の状況により、預かり保育を実施しない日があります。緊急時など、ご相談いただければ、対応することが可能な場合もあります。ご遠慮なく、お申し出ください。
- ・預かり保育は、「子育ての支援」を目的とし、教育課程外ではありますが、園の教育の一環として、ねらいをもって、実施いたします。安全に、安心に、心豊かに過ごせるよう工夫してまいります。